

令和元年度
第3回 神戸市夜間景観形成実施計画推進委員会

日時：令和2年2月27日(木) 15時00分～

場所：三宮国際ビル7階 701大会議室

《会議次第》

開会

1. 議 題

(1) 各局取り組みおよび進捗状況の報告について 【資料1】

- ・(一財) 神戸観光局
- ・都市局都心再整備部都心三宮再整備課
- ・建設局道路部計画課
- ・都市局計画部景観政策課

(2) 夜間景観形成実施計画の見直しについて 【資料2】

- ・変更方針について

2. その他

閉会

神戸市夜間景観形成実施計画推進委員会 委員名簿（令和元年度）（敬称略・順不同）

区分	氏名	備考
学識経験者等	三輪 康一	神戸大学 名誉教授（委員長）
	福田 知弘	大阪大学大学院工学研究科 准教授
	長町 志穂	(株)LEM空間工房 代表取締役
	山本 直実	神戸商工会議所 地域政策部長
地域団体等	谷守 正康	フラワーロード沿道まちづくり協議会
	福浪 秀光	フラワーロード美緑花推進協議会
	南 嘉邦	旧居留地連絡協議会 都心づくり委員会 委員長
	施 蓮棠	南京町景観形成協議会 会長
	谷澤 広	みなと元町タウン協議会 神戸元町商店街まちなみ委員会
	渡辺 真二	メリケンパーク協議会 会長
事業者等	友成 光裕	ハーバーランド運営協議会 来街促進委員会 代表
	三井 豊和	阪神高速道路株式会社 計画部 道路環境室
	近崎 雄一	JATA関西支部兵庫地区委員会 委員長
	梶岡 修一	三宮駅南・光のデッキ回廊委員会 代表幹事

（オブザーバー）（敬称略・順不同）

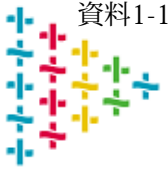
氏名	備考
加宮 義隆	関西電力(株) 地域エネルギー本部 地域エネルギー開発グループ
土谷 穰	国土交通省 神戸運輸監理部 総務企画部 企画課 課長

（幹事）（敬称略・順不同）

氏名	備考
岡田 涉	企画調整局 産学連携ラボ 創造都市担当課長
安藤 義治	行財政局 庁舎管理課 課長
安居 大樹	経済観光局 観光MICE部 観光企画課 課長
小松 恵一	建設局 道路部 工務課 課長
重藤 洋一	建設局 公園部 整備課 課長
山根 正利	建築住宅局 建築技術部 技術管理課 課長
白波瀬 浩司	港湾局 計画部 ウォーターフロント計画課 課長
大下 和宏	中央区 総務部 まちづくり課 課長
下辻 光輝	一般財団法人 神戸観光局 観光部 担当部長
清水 陽	都市局 都心再整備本部 都心再整備部 都心三宮再整備課 課長
西 修	都市局 計画部 景観政策課 担当部長（事務局）

議題（１）

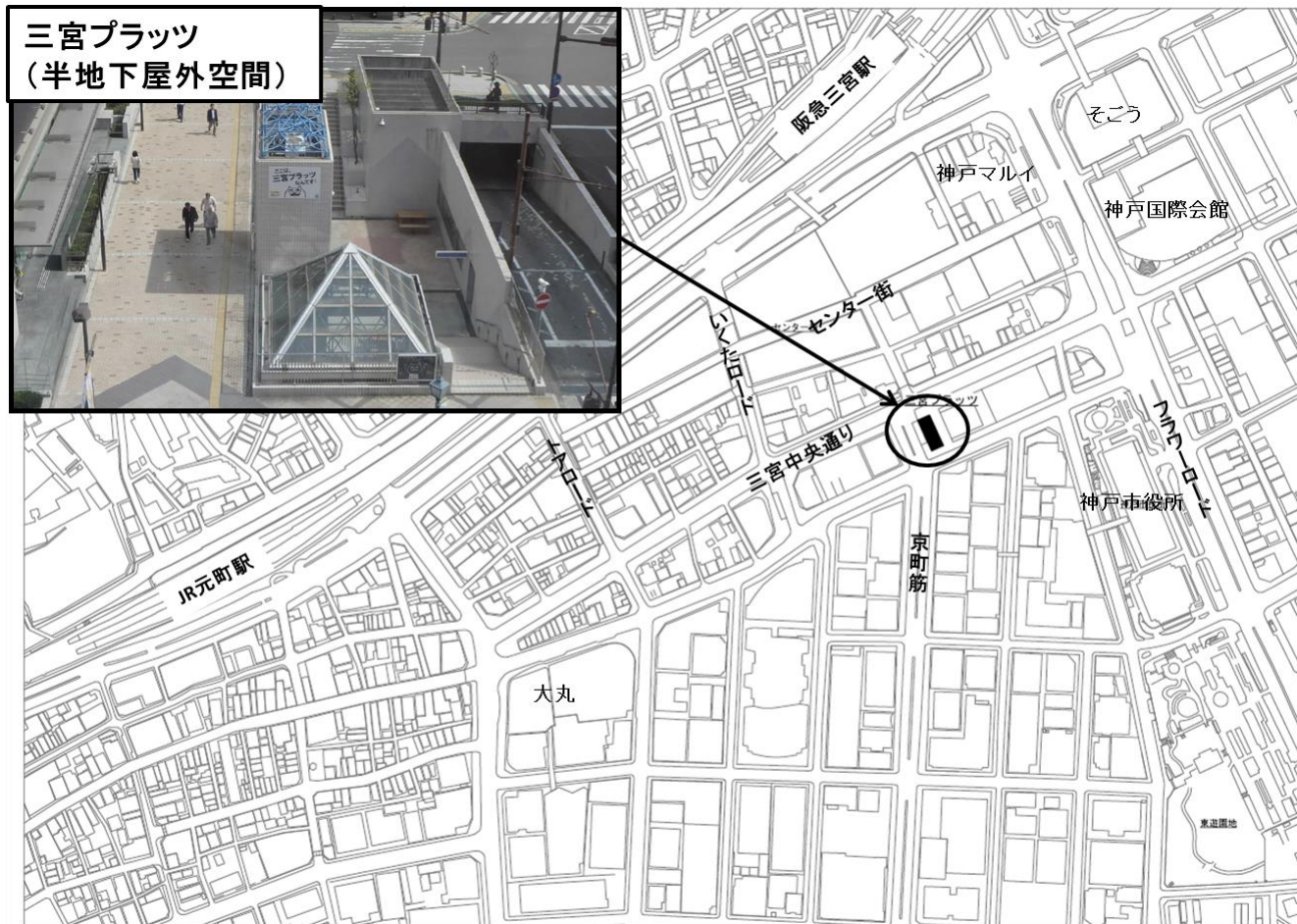
各局取り組みおよび進捗状況の報告について



三宮プラッツ
SANNOMIYA PLATZ

1. 三宮プラッツについて

三宮中央通りと京町筋の結節点に位置する半地下の屋外空間です



建設地 : 神戸市中央区三宮町1丁目他

200 150 100 50 10 0 m

2. 活用事業者による運営イメージ

- 活用事業者 **バニラシティ株式会社**
- 運営開始 **令和2年4月**

三宮プラッツに立ち寄れば毎日何かが行われているような空間を目指す



3. リニューアル工事後のイメージ

● 供用開始 令和2年4月



いくつもの鏡を合わせたような特徴的な屋根

階段のベンチ化

3. リニューアル工事後のイメージ

● 供用開始 令和2年4月



～ソフト施策～

《地区毎の取り組み》

<税関線沿道地区>

- ・1,000mの光の回廊
～KOBELIGHT MESSAGEin 2019～
(R1.11.22～12.25)

(南地区)

- ・光のガイドラインの運用

(北地区)

- ・光のガイドラインの作成検討



1,000m光の回廊

<旧居留地地区>

- ・光のガイドラインの運用
- ・旧居留地ライトアップ
(R1.11.20～R2.1.13)



旧居留地 ライトアップ

<南京町地区>

- ・光のガイドラインの運用
- ・南京町ランタンフェア
(R1.12.5～1.15)

春節祭の実施

(フルR2.1.19, 1.24 旧暦元日 1.25～1.26)



南京町ランタンフェア

<中突堤周辺地区>

- ・神戸ウミアカリ
(R1.11.1～12.25)
- ・umi スプラッシュファンタジア
(H3F 8.10～8.21)
- ・umi アイスマリーナ
(R1.9.1.22～R2.2.16)
- ・せせらぎ通りリニューアル
- ・ガス燈通りのイルミネーション



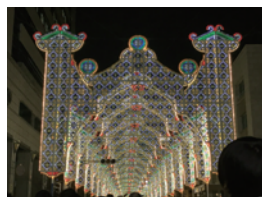
スプラッシュファンタジア

<その他の都心地区>

- ・みなと神戸海上花火大会
(H31.8.3)
- ・三宮中央通りイルミネーション
- ・神戸北野クリスマスストリート
(R1.11.1～R2.3.31)
- ・神戸ルミナリエ
(R1.12.6～12.15)
- ・イオンモール神戸南
「WATER FANTASIA KOBEL」



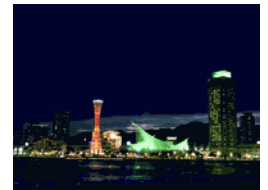
神戸北野クリスマスストリート



神戸ルミナリエ

《夜間景観の普及啓発》

「神戸の魅力=夜景」の発信を強化し、神戸は「夜景がきれいなまち」というブランドイメージの向上や来訪者の増加、まちの活性化を目指し、twitter・Facebook・InstagramといったSNSを活用した普及啓発を開始しました。共通のハッシュタグ「#夜景が綺麗ですね」をつけて、夜景に関する投稿を行っています。また、Instagramを活用したフォトコンテストも開催しました。



#神戸夜景が綺麗ですね Instagramキャンペーン (12/1～2/16に開催)

《KOBELIGHTアップDAY》

イベント名	期間※実施日は毎年変動あり	色
元旦	12月31日～1月1日	○ 白系
阪神淡路大震災1.17のつどい	1月17日	○ 白系
春節祭	1月下旬～2月上旬※	● オレンジ系
バレンタインデー	2月14日	● ピンク系
ホワイトデー	3月14日	○ 白系
ライト・イット・アップ・ブルー	4月2日	● 青系
ME/CFS世界啓発デー	5月12日	● 青系
神戸まつり	5月中旬※	● 緑系
プロポーズの日	6月第一日曜日	● ピンク系
リレフォーライフジャパン神戸	6月第二土曜日※	● 紫系
海の日	7月第三日曜日	● 青系
みなとこうべ海上花火大会	8月上旬※	● 紫・ピンク系
世界アルツハイマーデー	9月21日	● オレンジ系
ピンクリボンフェスティバル	10月1日	● ピンク系
KOBE観光の日	10月3日	● 赤系
神戸ジャズストリート	10月中※	● ピンク系
いい歯の日	11月8日	○ 白系
オレンジリボンキャンペーン	11月中※	● オレンジ系
パープルリボンキャンペーン	11月12日	● 紫系
ブルーサークルキャンペーン	11月14日	● 青系
世界エイズデー	12月1日	● 赤系
神戸ルミナリエ	12月上旬～12月25日※	● 赤・緑系

「KOBELIGHTアップDAY」は、複数のライトアップ施設と連携し、神戸の歳時記に合わせた光のメッセージを発信し、神戸らしい夜間景観にみぎきをかけていきます。令和元年8月に新たに1つのライトアップDAY(世界エイズデー)を追加しました。

発行：神戸市夜間景観形成実施計画推進委員会

構成団体：フラワーロード沿道まちづくり協議会、フラワーロード美緑花推進協議会、旧居留地連絡協議会
南京町景観形成協議会、みなと元町タウン協議会、メリケンパーク協議会、ハーバーランド運営協議会
阪神高速道路(株)、JATA 関西支部兵庫地区委員会、三宮駅南・光のデッキ回廊委員会 等

ホームページ：<https://www.city.kobe.lg.jp/a30028/shise/kekaku/jutakutoshikyoku/scene/night/index.html>

事務局：神戸市 都市局 計画部 景観政策課

〒651-0083 神戸市中央区浜辺通2-1-30 TEL:078-595-6727 FAX:078-595-6805

神戸らしい夜景

検索

神戸市立博物館ライトアップ



神戸の文化振興を担う拠点博物館を レトロモダンにライトアップ。

神戸でもっとも華やかな通りの一つ、京町筋に面した神戸市立博物館。「国際文化交流、東西文化の接触と変容」を基本テーマに、国宝の「桜ヶ丘出土銅鐸・銅戈」、考古・歴史資料、南蛮紅毛美術資料、古地図資料、ガラス関係資料など約7万点を収蔵し、国登録有形文化財に指定されている。

2019年11月にリニューアルオープンに合わせて、LEDフルカラー投光器「ダイナワン」を導入。古代ギリシャを彷彿とさせる外観を、通常の電球色の他、イベントや季節に合わせてライトアップしている。



議題（2）

夜間景観形成実施計画の見直しについて

■ 夜間景観形成実施計画の見直しに関して（変更方針）**① 対象エリアの追加について**

- ・「兵庫運河エリア」と「兵庫県庁周辺エリア」を新たに追加

② 重点地区の追加について

- ・「HAT 神戸地区」を新たに追加

③ 視点場整備について

- ・回遊性の向上や視点場整備などの施策などは、引き続き実施計画に記載
- ・眺望景観の基準や方針等に関しては、実施計画以外（景観計画等）で対応

④ 三宮（えき～まち空間）の記載

- ・今後内容が決定した後、実施計画に記載予定

⑤ 各具体的施策の修正や見直し

- ・これまでの取り組みを「達成」と「継続」に分類
 - 「達成」：目標としていた計画は完成したが、維持管理・今後の展開を検討する項目
 - 「継続」：目標としていた計画を継続して実施する必要がある項目
- （※「達成」は、実施計画の文章を書き替える必要あり）

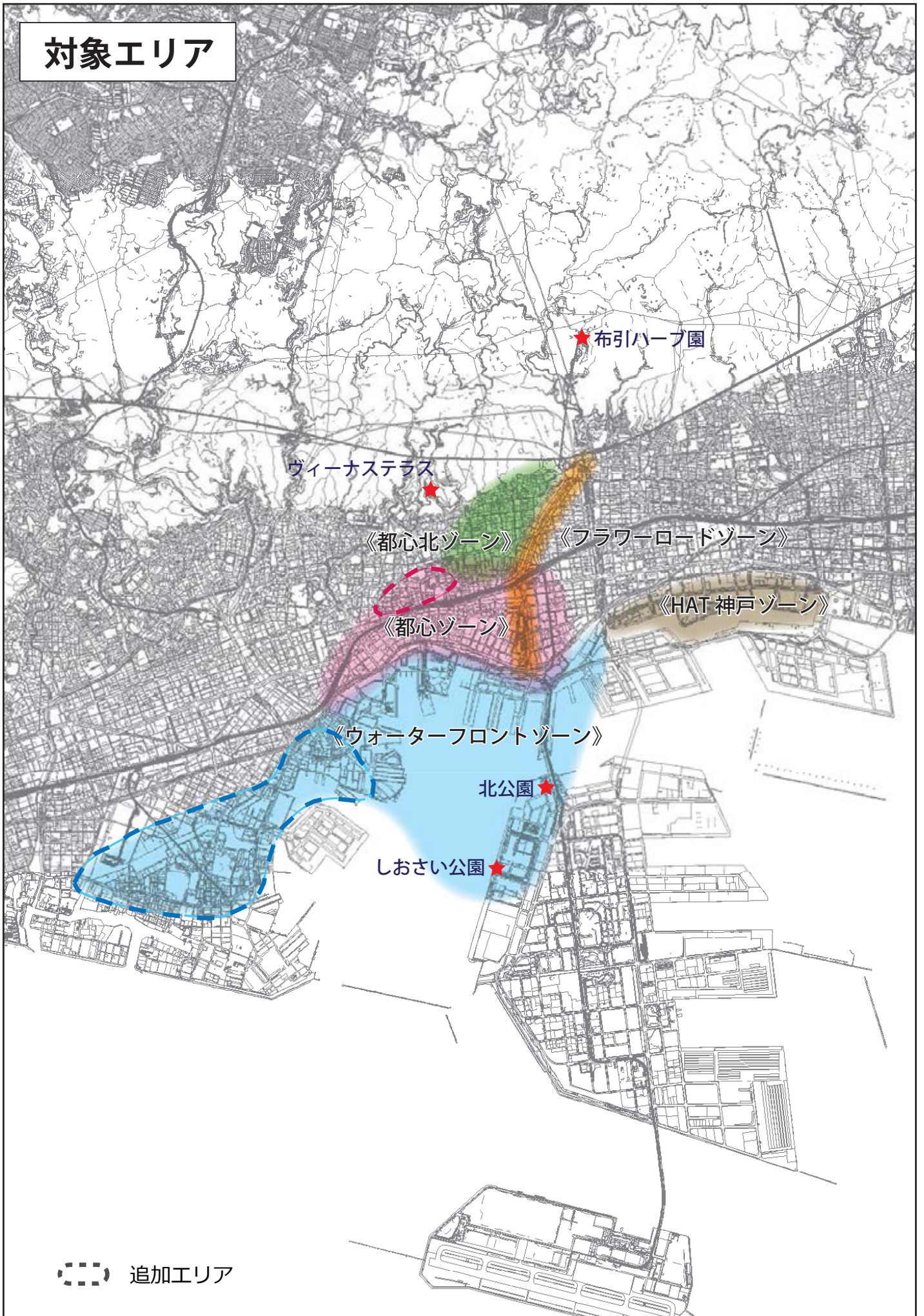
⑥ 夜間景観の全域に対する方針と基準

- ・実施計画ではなく、景観計画の全市版に記載
- 詳細な基準項目の振り分けは、今後検討予定

【方針、基準内容（例）】

- ・電球色
- ・共通基準（建築物）
- ・共通基準（広告物） など

対象エリア



神戸市夜間景観形成実施計画（都心・ウォーターフロントエリア） 検証・評価（案）

令和2年2月27日

赤字：前回からの変更点

No	重点地区	実施計画（具体的項目）		実施計画の達成度 ※	目標年次 2020年 見直しによる追加項目（案） ※項目は随時見直ししていく	取り組み状況		評価検証コメント						
						取り組み主体 ●：地域団体等 ○：行政 (H23～H27年度)	取り組み主体 ●：地域団体等 ○：行政 (H28～R2年度) ※新規整備のみ							
1	税関線沿道地区	ハード	フラワーロードの照明整備「光のミュージアム」	継続		○	・神戸国際会館の南側から国道2号まで照明整備 ○	・「KOBEライトアップDAY」に合わせた演出プログラム実施	<p>夜間景観形成のパイロット事業の一つである「フラワーロード光のミュージアム」は、全長2.1kmが計画され、進捗している。花時計や三宮駅・鉄道高架下も同様の光のコンセプトで整備され、一体的な演出が施されており、夜間景観実施計画の中心的な事業として成果が出ている。一KITO前や新神戸駅前など路線の南北でさらに整備を進めるとともに、鉄道高架下でスポット的な取り組みも実施している。</p> <p>また、神戸市夜間景観形成実施計画推進委員会により、神戸の歳時記に併せた光の演出「KOBEライトアップDAY」が選定され、その後、行政により、それに合わせた色が可変する演出プログラムが「フラワーロード光のミュージアム」で実施されている。その他、地域団体によるクリスマスシーズンでの「光の回廊」の実施など、夜間の都心を楽しめるしかけづくりが進んでいる。</p> <p>さらに南側の区域で、地域と行政が協働で検討・作成した、地域の自主ルールである「まちのあかりのガイドライン」の運用が開始され、今後、民間事業者による照明改善を誘導するしくみづくりが整っている。北側の地域団体でも、「夜間景観形成支援制度」を活用し、照明専門家からアドバイスを受けながら、地域の学生とともにまち歩き・現地調査を実施した後、「まちのあかりのガイドライン」を検討・作成し、運用が開始されている。</p> <p>今後も、「光のミュージアム」事業を中心に、JR新神戸駅前への展開や平成27年9月に策定された三宮「再整備基本構想」を反映した取り組みが期待される。</p>					
			鉄道高架下などへの光の演出	達成		○	・三宮駅・鉄道高架下（JR部分）照明整備 ○	・三宮駅・鉄道高架下（阪急部分）照明整備の検討 ○		・三宮駅・鉄道高架下（JR・阪急部分）の照明整備（H28）				
			東遊園地や花時計などの照明整備	継続		○	・花時計照明リニューアル ○	・東遊園地の照明整備に向け調整		・本庁舎1号館ライトアップ				
			JR新神戸駅前の照明整備	継続						○	・駅前広場のデザイン検討			
5		ソフト	夜間の都心を楽しめるしかけづくり	継続		●	・三宮駅南 1,000mの光の回廊の実施（三宮駅南・光のデッキ回廊委員会） ○	・フラワーロード 光のミュージアムでの「KOBEライトアップDAY」の特別ライトアップ	●	・「TIME TRIP COSMOS with PINK FLOYD」（税関の中庭ライトアップ）（H31）				
6		しくみ	光のガイドライン等の検討	達成	・景観デザインコード（コンセプト、誘導基準、ガイドライン）の設定	●	・税関線南側エリアでのガイドライン策定・運用開始（フラワーロード美緑花推進協議会） ●	・税関線北側エリアで夜間景観勉強会の実施検討（フラワーロード沿道まちづくり協議会）	○	・税関線北側エリアガイドライン作成（R1）				
7	旧居留地地区	ハード	公共空間の照明改善	継続	・民間建物などのライトアップ演出の推進	○	・旧居留地エリア内での照明再整備の検討 ○	・伊藤町筋の照明整備（北側）	○	・旧居留地エリア内の照明灯を白色から電球色に更新				
8		ソフト	大人が楽しめる落ち着いた夜の情景づくり	継続		●○	・ライトアップ設備を有する施設へ再点灯の呼びかけ（旧居留地連絡協議会）（神港ビルディング、商船三井ビル） ●	・旧居留地フェスティバル開催（株式会社大丸松坂屋百貨店）（継続） （①ライトアップフォトコンテスト、②トワイライトライブ、③旧居留地ライトアップ（大丸本館、旧居留地38番館、商船三井ビル、神港ビルディング、チャータービル、旧神戸居留地15番館、あいおいニッセイ同和損保ビル）） ●	・神戸ルミナリエ	○	・神戸市立博物館開館時間一部延長 ○	・旧居留地ナイトマーケット ○	・夜の博物館巡り（神戸市立博物館） ●	・Friday Night in 神戸旧居留地
9		しくみ	光のガイドライン等の検討	達成		●	・屋外広告物ガイドラインの運用（旧居留地連絡協議会） ●	・夜間景観ガイドラインの検討開始（旧居留地連絡協議会）	○●	・ガイドライン作成・運用（H28～）				
10	南京町地区	ハード	南京町広場での光の演出	達成	・公共空間の照明改善（道路灯の電球色への球替、ゲート部彫刻のライトアップなど） ・細街路のゲートでの光の演出	●	・南京町広場のあづまや、楼門等の照明改善（南京町商店街振興組合）		●	・長安門LEDライトアップ				
11		ソフト	店舗と連携した活気あふれる賑わいづくり	継続	・閉店後の夜間景観への配慮	●○	・南京町ランタンフェア、春節祭、中秋節でのランタン設置等の実施（南京町景観形成協議会） ●	・春節祭にて夜間の時間帯も獅子舞や龍舞など開催（南京町商店街振興組合）						
12		しくみ	光のガイドライン等の検討	達成		●○	・「南京町あかりの会」を設置し、あかりのガイドラインの検討（南京町景観形成協議会）		○●	・あかりのガイドライン作成・運用				
13	乙仲・海岸通地区	ハード	ポートセンター街園での光の演出	達成		●	・クリスマスシーズンにポートセンター街園で光の演出（乙仲通界隈プロジェクト委員会）							
14		ハード	公共空間の照明改善	達成		○	・道路灯の電球色への球替							
15		ソフト	店舗と連携したレトロな賑わいづくり	継続										
16		しくみ	光のガイドライン等の検討	継続										

※達成：目標としていた計画は完成したが、維持管理・今後の展開を検討する項目
継続：目標としていた計画を継続して実施する必要のある項目

No	重点地区	実施計画（具体的項目）		実施計画の達成度※	目標年次 2020年 見直しによる追加項目（案） ※項目は随時見直ししていく	取り組み状況		取り組み主体 ●：地域団体等 ○：行政	取り組み主体 ●：地域団体等 ○：行政	評価検証コメント									
						(H23～H27年度)	(H28～R2年度) ※新規整備のみ												
17	中突堤 周辺地区 (メリケン パーク 周辺)	ハード	エッジを際立たせ、水辺に映り込む光の演出	継続					○	・メリケンパークのリニューアル 「BE KOBE」モニュメント 噴水広場 床面LED照明 水際階段部、手摺LEDライン照明 など	事業者により期間限定で船のライトアップ演出や、事業者と行政が連携し、神戸港の夜間ライトアップ点灯時間の延長が実施されている。 また、完成から30年を迎え神戸開港150年（平成29年）を契機に、さらに魅力あるウォーターフロント空間として、これまで以上にたくさんの市民や観光客が集い賑わう公園とするため、全面的にリニューアル。夜間景観の整備等を行った。その中でも、フォトスポットとして設置した「BE KOBE」モニュメントでは、ライトアップ演出を行い、若者によるSNSなどを通じて、神戸の新たな観光拠点となっている。リニューアル効果により、市民や訪日外国人を含む観光客が多く訪れ、また数多くのイベントも開催されるなど、昼夜を問わず賑わっている。								
18			水際空間の魅力アップ	継続	・メリケンパークでの夜間景観の検討 ・神戸ポートタワー等の水際空間のランドマークの照明整備	●○	・メリケンパークでの夜間景観の検討（メリケンパーク協議会） ●○	・連携した神戸港の夜間ライトアップ点灯時間の延長（23時30分） （神戸ポートタワー、神戸海洋博物館、神戸大橋、神戸メリケンパークオリエンタルホテル、ホテルオークラ神戸、ホテル ラ・スイート神戸ハーバーランド） ○	○	・ポートセンター街園のクリスマスイルミネーション									
19			海へいざなう「ゲート」を含む動線への光の演出	継続	・メリケンパーク夜間景観の検討（東側エントランス部など）			○	○	○		・メリケンパーク夜間景観の検討（メリケンパーク東側エントランス部など） ○	○	・合同庁舎南プロムナード整備					
20			ソフト	物語性を意識した新たなしなげづくり	継続		●○	・みなとまち神戸ロマンティック事業との連携強化（YOKOSOみなとまち神戸コンソーシアム） ○	○	○		・「世界自閉症啓発デー」に合わせ、船のライトアップ（早駒運輸株式会社） ●	○	・「KOBEライトアップDAY」に合わせた特別ライトアップ（神戸ポートタワー、神戸海洋博物館）	○	・クリスマスツリーイベント中、夜間のクルーズ便実施（H29） →メリケンパークにて音楽ライブや野外映画上映（昼夜） ○	○	・「078」クロスメディアイベント ○	・噴水広場（メリケン）音楽とLED照明による噴水演出
21			しくみ	光のガイドライン等の検討	継続														
22	中突堤 周辺地区 (ハーバー ランド 周辺)	ハード	ハーバーランド煉瓦倉庫周辺での照明整備	達成	・みなとまちを象徴するクレーンなどの港湾施設のライトアップ	○	○	○	○	○	○	○	・神戸ガス灯通りイルミネーション（H29リニューアル整備完成）						
23			エッジを際立たせ、水辺に映り込む光の演出	継続															
24			水際空間の魅力アップ	継続		●○	○	○	○	○	○	○	○	○					
25			海へいざなう「ゲート」を含む動線への光の演出	継続			○	○	○	○	○	○	○	○					
26			ソフト	物語性を意識した新たなしなげづくり	継続	・神戸ガス灯通り歩道照明などでの「KOBEライトアップDAY」との連携	●	●	●	●	●	●	●	●					
27		しくみ	光のガイドライン等の検討	継続															
28	新港突堤 西地区	ハード	デザイン・クリエイティブセンター神戸の魅力的な照明整備	達成		○	●	○	○	○	○	○	○						
29			神戸大橋のライトアップリニューアル	達成		○	○	○	○	○	○	○	○						
30			楕形の突堤を活かした光の演出	達成		○	○	○	○	○	○	○	○						
31			ソフト	デザイン・クリエイティブセンター神戸などとの連携事業の推進	継続		●												
32		しくみ	光のガイドライン等の検討	継続															
33	ポートアイ ランド 西地区	ハード	ポーアイしおさい公園の魅力アップ	継続	・視点場ライトアップ整備								○						
34			ソフト	ポーアイしおさい公園で楽しめるしなげづくり	継続	・大学との連携したしなげづくり													
35			しくみ	光のガイドライン等の検討	継続														

※達成：目標としていた計画は完成したが、維持管理・今後の展開を検討する項目
継続：目標としていた計画を継続して実施する必要のある項目

No	重点地区	実施計画 (具体的項目)	実施計画 の達成度 ※	目標年次 2020年 見直しによる追加項目(案) ※項目は随時見直ししていく	取り組み状況		評価検証コメント		
					取り組み主体 ●: 地域団体等 ○: 行政 (H23~H27年度)	取り組み主体 ●: 地域団体等 ○: 行政 (H28~R2年度) ※新規整備のみ			
36	全体での 取り組み	ハード	ランドマークなどのライトアップ推進	継続	●○	・【再掲】ライトアップ設備を有する施設へ再点灯の呼びかけ(旧居留地連絡協議会)(神港ビルディング、商船三井ビル) ●		<p>ライトアップDAY対応施設</p> <ol style="list-style-type: none"> ハーバーランド線照明灯(ガス灯通り) ポートターミナル西デッキ 兵庫運河新川プロムナード BE KOBEモニュメント(メリケンパーク) BE KOBEモニュメント(しおさい公園) 六甲アイランド・リバーモール メリケンパーク かもめりあ フラワーロード(光のミュージアム) 神戸大橋 釜山電飾 市役所1号館 明石海峡大橋 (神戸市立博物館(予定)) <p>重点地区で着実に整備が進捗中、重点地区以外でも、HAT神戸のランドマーク「人と防災未来センター」の全面点灯や、みなとまち神戸らしい夜間景観を望むことができる視点場「ヴィーナステラス」のライトアップ整備・眺望景観形成誘導基準が検討されており、対象エリア全体での魅力的な夜間景観づくりが進んでいる。</p> <p>また、「計画推進委員会」が選定した「都心夜景10選」は、多くのメディアに取り上げられ、神戸の都心夜景の魅力を発信する主要なツールとなっている。そして、まち歩き用に作成した「都心夜景10選マップ」は、増刷を重ね3万部を配布しており、好評を得ていると言える。</p> <p>その他、選定した「KOBEライトアップDAY」は、複数のライトアップ施設が連携することで、季節や時間などテーマ性を感じられる光の演出となっている。</p> <p>さらに、支援制度による地域団体への照明専門家の派遣・整備等助成では、普及啓発だけでなく、専門的なアドバイスや照明デザインの提案を受けることで、ルールづくりや整備の実現へ向けた地域の取り組みの流れをつくり出しており、効果は大きい。</p> <p>最後に、これら実施計画の取り組みには、地域、事業者、行政等が各所で連携し合い、魅力的な夜間景観づくりに厚みを生み出していかねばならない。その調整をはかる場である「計画推進委員会」は、今後もその役割の中心を担い、神戸の都市ブランド力を高めるため、実施計画を着実に進捗させていくことが求められる。</p>	
37		ゲート景観の創出	継続	●	・【再掲】南京町広場のあづまや、楼門等の照明改善(南京町商店街振興組合)				
38		まちなかでの視点場づくり	継続	○	・【再掲】新港第1突堤 緑地整備				
39		公共空間の照明改善	継続	○	・北野坂樹木照明のLED化の実施	○	・元町5丁目アーケードリニューアル工事に伴うアーケード内照明の整備 ○ ・三宮ブラッツの再整備		
40		案内サインの改善	継続	○	・既存の施設の更新時などに整備検討				
41		都心・ウォーターフロントを眺める視点場の魅力アップ	継続	○	・ヴィーナステラスの視点場整備				
42		ソフト	季節や時間などテーマ性を意識した総合的な光の演出	継続	○	・「KOBEライトアップDAY」の選定	○		・ライトアップDAYの追加(5件) ・SNSキャンペーン
43		既存のイベントの連携強化	継続	○	●	○	○		○
44		都心夜景10選のPR	達成	○	○	○	○		○
45		魅力的な夜景観光商品の開発	継続	●	○	○			
46		夜景鑑賞バスなどによる回遊性の向上	継続	○	○	○	○		○
47	情報発信の充実	継続	○	○	○	○	○		
48	事業者、子どもなどへの普及啓発	継続	○	○	○				
49	夜間景観形成支援制度の創設	達成	●	○	○	○	○		
50	しくみ	対象エリア全体での夜間景観誘導基準等の検討	継続	○	○				

※達成: 目標としていた計画は完成したが、維持管理・今後の展開を検討する項目
継続: 目標としていた計画を継続して実施する必要のある項目